

つれづれ

平成28年6月8日(水)

上手になる



4月のとある日曜日、物置の大掃除をしていました。何度も引っ越しをしているので、物置は物であふれかえっていました。思い立ったが吉日とばかりに、不要なものを捨てることを決意。一時期流行った『断捨離』をイメージしながら、これはいる、これはいらないと直感だよりの大掃除。続々と出てくる懐かしい物に心を奪われながらも、手を止めたら負けだとはばかりに一気に片付けました。

その中に1本の古いエレキギターがありました。高校時代、友達とバンドを組み、当時流行のハードロックをやっていた頃のものです。

懐かしさと同時に愛おしくも感じました。ケースから出して見るとかなり痛んでいるようす。ネック(棹)は曲がっているし、ペグ(糸巻き)も油がきれているようでした。

なぜか捨てきれず、その日のうちに楽器屋さんへ修理に出しました。そのギターが、先日やっと我が家に戻ってきました。ポロンと鳴らしてみますが、当然うまくひけません。昔を思い出し、和音を押さえて弾き語りを試みます。

そこに近寄ってきたのは我が家のワンコ。いつもなら、干切れるくらい尻尾を振ってくれるのですが、なぜだか硬直状態でした。ワンコさえも固まらせてしまう自分の音楽性に、ただただ落ち込むばかりでした。

ところで、ギターにしる、ピアノにしる、上手になるための条件があります。

脳科学の観点から言えば、時間をかけることに尽きます。具体的には1万時間練習を重ねれば、必ず物の上手になれるということです。

ところが、多くの方は、時間をかけて努力することが必要であると分かっているが、途中であきらめてしまうので物にならないのです。

これは、学習にも言えることです。例えば、数学の証明問題をすらすら解けるようになりたい、平泳ぎがもっと上手になりたい、などと思っている人はたくさんいると思います。できるようになるか否かは、すべては努力を持続できるかにかかっているのです。

今月は学期末テストや、3年生は実力やチャレンジテストもありますよね。

綿密な計画を立て、結果に結びつく努力をしましょう。また、部活動や習い事についても、その道を極めるつもりで頑張ってください。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>